

平和運動への語り・接近～ベティ・リアドンさんを囲んで

大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文学」プロジェクト「排外的ナショナリズムと暴力に関するジェンダーパースペクティブによる研究」グループでは、「女性・戦争・人権」学会との共催により、ベティ・リアドンさんをお招きして研究会を開催します。リアドンさんを囲んで、日本軍従軍〈慰安婦〉(性奴隷制度)問題をはじめ、平和・非暴力の思想と運動がいかにあるべきか、そしてコンフリクトの回避と解決のためにどのようにジェンダーパースペクティブを生かすことができるか等について、意見交換の場を持ちます。多くの方々のご参加を期待します。

日程：12月1日(土) 13:30～16:00

場所：京都テルサ TERRSA (京都府民総合交流プラザ) 内
西館3階第二会議室
(地図・アクセスは裏面参照)

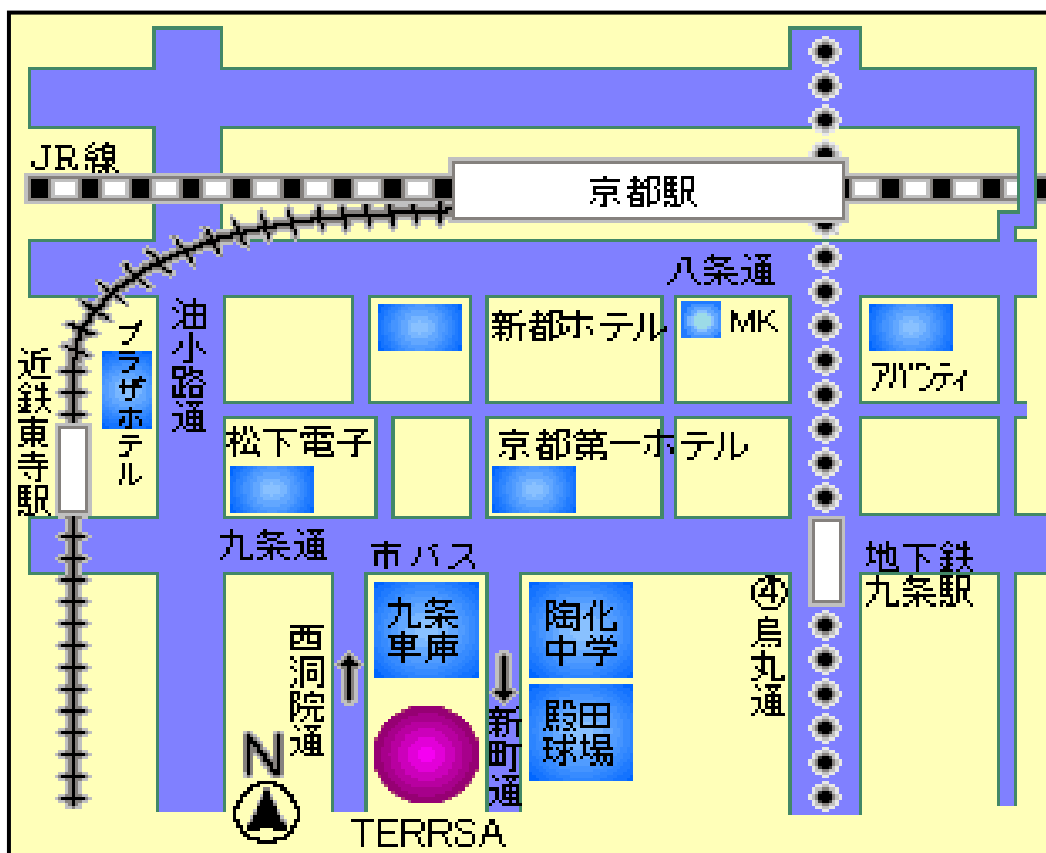
通訳：秋林こずえさん(立命館大学)

ベティ・リアドンさん Prof. Betty A. Reardon

1929年生まれ。教育学博士。平和教育、フェミニスト平和研究。立命館大学国際関係学部客員教授、コロンビア大学教育学大学院平和教育センター名誉所長。中等教育教員(歴史教育)、Institute for World Order 勤務等を経た後、コロンビア大学で平和教育の修士、博士課程プログラムを創設。国際平和研究学会(International Peace Research Association)では、1970年代に平和教育コミッションと「女性と平和」(後に「ジェンダーと平和」)コミッションを創設。平和教育の研究と実践を牽引し、平和研究におけるジェンダーの視点の導入に貢献。国連、UNESCO、国連平和大学(コスタ・リカ)などで平和教育アドバイザーを歴任。また脱軍事化のためのフェミニスト平和研究者の国際的ネットワークにも尽力。

主な編著書:『性差別主義と戦争システム』(勁草書房、1988年、*Sexism and the War System*, 1985/1996)、『戦争をなくすための平和教育』(明石書店、2005年、*Learning to Abolish War*, 2002)、*Education for a Culture of Peace in a Gender Perspective* (UNESCO, 2001)、*Towards a Women's Agenda for a Culture of Peace* (UNESCO, 1999)。

<<会場へのアクセス>>



<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/access.html>

京都テルサ TERRSA (京都府民総合交流プラザ)

住所： 京都市南区東九条下殿田町70番地

アクセス： ・JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約10分

・近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分

・地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分

・市バス九条車庫南へすぐ

・名神京都南インターより国道1号北行き市内方面へ。九条通を東へ九条新町交差点を南へ、進入路あり。駐車場は有料。

問合せ先： 〒565-0871

吹田市山田丘1-2

大阪大学大学院人間科学研究科 牟田研究室

Tel&Fax： 06-6879-8021

e-mail： reardon@genderstudies.jp